

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	岐南町家庭教育支援チーム (呼称:ぎなんプレーパークの会) URL: <a href="https://www.facebook.com/ginanplaypark/">https://www.facebook.com/ginanplaypark/</a>
②活動拠点	岐南町 八剣神社(岐阜県羽島郡岐南町みやまち4丁目120番)
③活動範囲	岐南町(及び 笠松町、岐阜市、大垣市、海津市、郡上市(和良))
④組織体制	8 人 うち、保育士免許有資格者3人
⑤活動開始年度	平成28年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 代表 森下 智代巳 (TEL)090-2943-4955 (E-mail)ginanplaypark@gmail.com

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>○保護者が子どもとの関わり方について学ぶ機会の提供  「遊びを通して子どもの自発性・主体性を育む勉強会」、「子どもの権利に関する勉強会」、ワークショップ、キャンプ、自然散策会等を実施し、保護者に学びの機会を提供する。</p> <p>&lt;実施例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもに遊びが大切なわけ」(勉強会)</li> <li>・「みんなで考えよう！ 子どもの権利って何？」(勉強会)</li> <li>・「子どもも大人も共に考えてみよう～子どもを取り巻く環境について～」(勉強会)</li> <li>・「みんなのまちづくりトーク祭り」(子どもが育つ遊びについての講演会、トークセッション、地域住民も含めた交流会)</li> <li>・やきいも交流会</li> <li>・木育ワークショップ 等</li> </ul> <p>○学年や学区を超えた子ども同士や保護者同士の交流の促進</p> <p>参加者にも活動の運営に関わってもらうことで、参加者の主体的な活動につなげ、学年や学区を超えた子どもや保護者同士の交流が自然と生まれるように働きかける。※令和3年度からは、岐南町周辺地域へも、出張プレーパークも実施。令和6年度は小学校での放課後プレーパーク、令和7年度にはプレーカーでの出張を開始。</p> <p>○「子どもが自由な発想で遊ぶ」ことのできる場の提供と子どもの居場所づくり</p> <p>自然体験を通じて子どもの健やかな成長を促すため、身近な公園や神社境内等の自然に触れられる場で子どもが自由な発想で遊ぶ機会をつくる。</p>
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>保護者自身も子どもと一緒に体験することで癒しとなったり、勉強会や保護者同士の交流を通して子どもとの関わり方を学んだりできる機会が提供できた。</p> <p>以下のような保護者の姿の変容も見られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもへの関わり方において、干渉し過ぎる保護者が、子どものやりたいことを見守れるようになった。</li> <li>・わが子だけでなく、他の子に対しても自然と声掛けができるようになった。</li> <li>・登校を渋るわが子との関わり方に悩む保護者が、子どもの気持ちを尊重することや、時に休息も必要という考え方に触れ、「心が軽くなった」と報告を受けた。</li> <li>・「学校には登校できなかったが、久しぶりに放課後のプレーパークには親子で参加できた。」と報告を受けた。</li> </ul>

<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (岐南町社会福祉協議会会費活用事業、子どもゆめ基金助成事業 等)</p>
------------------------------------	---